

会議名	令和 5 年度多摩市交通安全対策会議																																		
開催日時	令和 6 年 2 月 7 日（水）午後 4 時～午後 5 時																																		
開催場所	多摩市役所本庁舎 3 0 1 会議室																																		
会議次第	議事 (1) 第 1 1 次多摩市交通安全計画に基づく令和 4 年度事業の実施状況について (2) その他情報交換																																		
出欠席（敬称略）	(1) 出席委員・7 名（ ）内は代理出席者 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>No.</th> <th>職名</th> <th>氏名</th> <th>構成委員</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>会長</td> <td>阿部 裕行</td> <td>多摩市長</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>委員</td> <td>園尾 学</td> <td>東京都南多摩東部建設事務所長</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>委員</td> <td>南出 英彦 (吉越 守)</td> <td>警視庁多摩中央警察署長 (警視庁多摩中央警察署交通課長)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>委員</td> <td>小川 勉 (福田 博行)</td> <td>東京消防庁多摩消防署長 (東京消防庁多摩消防署警防課長)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>委員</td> <td>千田 拓雄</td> <td>多摩稲城交通安全協会会長</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>委員</td> <td>千葉 正法</td> <td>多摩市教育委員会教育長</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>委員</td> <td>佐藤 稔</td> <td>多摩市都市整備部長</td> </tr> </table>			No.	職名	氏名	構成委員	1	会長	阿部 裕行	多摩市長	2	委員	園尾 学	東京都南多摩東部建設事務所長	3	委員	南出 英彦 (吉越 守)	警視庁多摩中央警察署長 (警視庁多摩中央警察署交通課長)	4	委員	小川 勉 (福田 博行)	東京消防庁多摩消防署長 (東京消防庁多摩消防署警防課長)	5	委員	千田 拓雄	多摩稲城交通安全協会会長	6	委員	千葉 正法	多摩市教育委員会教育長	7	委員	佐藤 稔	多摩市都市整備部長
No.	職名	氏名	構成委員																																
1	会長	阿部 裕行	多摩市長																																
2	委員	園尾 学	東京都南多摩東部建設事務所長																																
3	委員	南出 英彦 (吉越 守)	警視庁多摩中央警察署長 (警視庁多摩中央警察署交通課長)																																
4	委員	小川 勉 (福田 博行)	東京消防庁多摩消防署長 (東京消防庁多摩消防署警防課長)																																
5	委員	千田 拓雄	多摩稲城交通安全協会会長																																
6	委員	千葉 正法	多摩市教育委員会教育長																																
7	委員	佐藤 稔	多摩市都市整備部長																																
	(2) 欠席委員・・・0 名																																		
	(3) 事務局・・・4 名（多摩市都市整備部交通対策担当課長・道路交通課交通係）																																		

会議要点録	
1	開会 ☐ 事務局 多摩市交通安全対策会議の概要について説明を行った。 配布資料の確認を行った。
2	委嘱状交付 ☐ 事務局 事務局が委嘱状の交付に係る連絡及び代理出席者の連絡を行った。
3	会長挨拶 ☐ 会長 会長が開会の挨拶を行った。
4	出席者自己紹介 出席委員より、それぞれ挨拶があった。
5	議事 (1) 第 1 1 次多摩市交通安全計画に基づく令和 4 年度事業の実施状況について 各委員より、それぞれの取組項目等に係る報告があった。 ☐ 園尾委員

・骨格幹線道路の整備について

南多摩尾根幹線の4車線化事業を進めているが、東京都建設局としても、非常に重要な路線であるという認識でこの事業に取り組んでいる。全線16.5キロメートルのうち、9.5キロメートルを工事している最中である。令和4年度は鎌倉街道との交差点を立体化する橋脚部分の工事を実施し、引き続き桁製作工事にも着手した。来年度には橋が架かり始めて、工事の進み具合がより実感できるようになる。

・交通安全施設等整備事業の推進について

防護柵の設置については、南多摩東部建設事務所管内のガードパイプ設置が令和3年度で概ね完了した。道路照明の整備については、経年劣化したものを順次、交換している最中であり、令和4年度は171灯を整備した。多摩市内でいうと概ね3割強が完了しているので、今後も進めていく。区画線の整備については、劣化があるものについて、令和4年度は4,600メートル程度を整備した。

○南出（代理 吉越）委員

・交通規制の実施について

馬引沢2丁目地区ゾーン30規制実施については、現在、進めている最中であり標識は立った。路面標示もまもなく完了し、今月中には規制が実施される予定である。

・道路交通秩序の維持について

交通事故に直結する速度違反の取締りは毎月実施している。また、飲酒、通学路、自転車等各種交通違反取締りを実施しており、自転車については、事故の多いところを分析しながら取締りを実施している。

・令和5年中の多摩市内での交通人身事故の発生状況について

発生件数は322件で前年比43件の増である。死者数は2名。けがをされた方についても増えている状況である。これは、警視庁全体でも発生件数は増えており、コロナ過の前に戻りつつある。

多摩市内の特徴としては、都内全体と比較し、高齢者、二輪車の割合が高く、自転車の割合が低い傾向にあるが、自転車については、全体の30パーセント程度と高い割合のため、取締りを強化及び交通安全活動の実施をしていく。

発生の時間帯については、一番多いのは18時から20時の間である。曜日については、月曜日が多い。

二輪車の死亡事故については、胸を強打したことが死亡原因であり、免許を取って間もない方であった。胸部プロテクターの利用促進をしており、春・秋の交通安全運動期間中に行われる二輪実技講習会については、初心運転者に特化したものとする予定である。また、二輪車の悪質運転の取締りの強化をしていく。

高齢者対策については、安全教育の推進を図るとともに、免許返納についても様々な機会を通して促していきたい。

自転車対策については、信号無視、右側通行、一時不停止、歩道通行の4つが交通事故に直結するため、取締りを強化している。

・運転免許更新の事前予約について

令和6年2月1日から運転免許証の更新は事前予約が必要になった。事前予約をお願いしたい。

○小川（代理 福田）委員

・応急手当等の普及啓発について

公共の場における心肺停止された方への応急手当の実施率の集計があり、過去5年の集計で、多摩市は、特別区、多摩地区の中で上から2番目の実施率であった。

- ・「＃7119」東京消防庁救急相談センターの利用促進について

相談受付件数は増えてきている。これと比例しているのかは定かではないが、救急の出動件数も増えている状況である。中でも、75歳以上の方が増えており、74歳以下の方はほぼ横ばいで推移している。高齢化が進むにつれてこの状況が続くことが予想される。

○千田委員

・主な活動としては、春・秋の交通安全運動を実施している。その他、夏の飲酒運転防止キャンペーンなどの活動を行った。

・高齢化に伴い、参加者が減少しているが、高齢者の事故割合は高くなっているため、関心を持ってもらえるような啓発活動をしていきたいと考えている。

○千葉委員

- ・通学路の安全対策の推進について

これから新入生の入学時期になるので、保護者・地域の方と連携して通学路の安全確認や見守りを重点に進めていきたい。毎年、春には、各学校から通学路に関する要望事項があがってくるので、そういったものを活かしながら、その都度、改善していきたい。

また、第一小学校通学路、第二小学校通学路、第三小学校通学路、東寺方小学校通学路、連光寺小学校通学路については、通学路安全整理業務で専属の従事者を配置し、登下校の際の見守りを継続している。

○佐藤委員

- ・歩道の整備について

多摩センター駅周辺の市道5-33号歩線外の整備をした。

- ・生活道路等の維持管理について

和田1366番地先の市道2-34号線、連光寺4丁目5番地先の市道3-44号線、連光寺2丁目5番地先の市道3-98号線、多摩センター南通りの市道5-87号線、稲荷橋通りの市道6-8号線、唐木田駅近くの市道6-100号線の舗装補修工事を実施した。

- ・道路照明の整備について

市道部分の主に上之根大通り、愛宕北通り等で、117灯を整備した。

- ・市立交通公園における交通安全教室について

コロナの影響で、令和2年度、3年度については、実施回数が落ちていたが、令和4年度については、コロナ過前の水準には戻りきってはいないが、増加している。

- ・交通災害共済制度の加入促進について

多摩市のみではなく、近隣市も含めて、加入者数は減少傾向にある。

各委員からの報告後、質疑応答を行った。

○会長

交通人身事故について、多摩市の特徴としては高齢者の割合が高いということであったが、特に気をつけなければならないことはあるか。

○南出（代理 吉越）委員から回答

横断歩道を渡る際の注意点として、渡る前に車に渡ることをアピールすることが重要である。子供達に指導しているように、手を挙げることもアピールになる。また、ドライバーに対してア

イコンタクトをすることも重要である。

○会長

応急手当の実施率の集計で、多摩市が高いということであったが、年齢層のデータはあるか。

○小川（代理 福田）委員から回答

この場では、正確な数字を持ち合わせていないが、急な心疾患など高齢者は多い。

(2) その他情報交換

○事務局

・多摩市自転車用ヘルメット購入助成事業について

10月23日から申請受付している。助成要件を満たした自転車用ヘルメットを購入された市民に対して2,000円分のauPAYギフトカードを送付するものである。現時点で、550件程度の申し込みで、まだ上限には余裕がある。職場の方、周りの方等で、多摩市民限定という形にはなるが、ぜひ使っていただくように宣伝していただければと思う。

6 閉会

以上を以って全ての予定を終了したため、会長より閉会の挨拶があり、会議を終了した。

以上